

総合分析

試験区分 一般

制限時間 60分(理科2科120分)

大問数 全4問

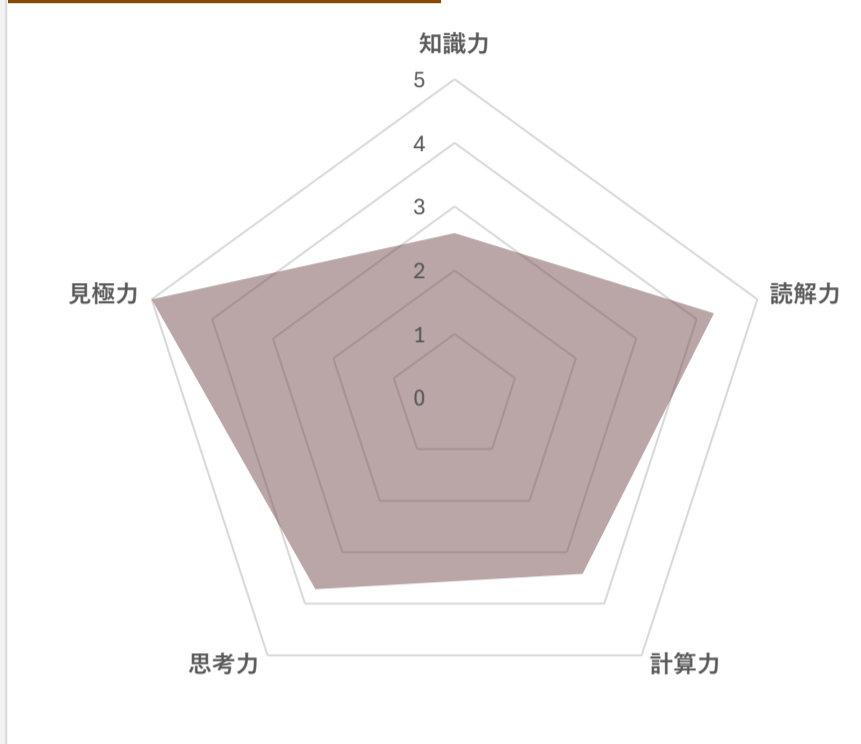
出題分野

理論	67%
無機	3%
有機	30%

本年度出題テーマ一覧

第1問	Na塩, 酸化数, 反応の速さ, 反応熱
第2問	弱酸・強塩基の中和反応
第3問	分液操作
第4問	芳香族化合物の構造決定

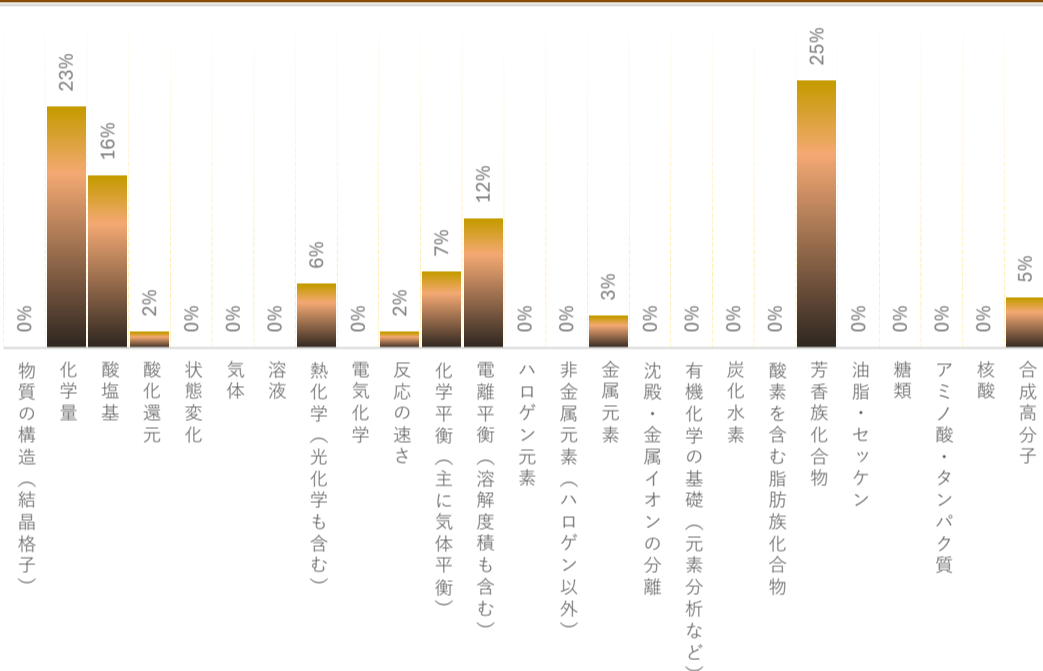
合格に要する能力 (5段階)



本年度 解答形式

選択肢 100%

本年度 出題詳細分類



合格に要する能力 (5段階)

能力	スコア	説明
知識力	2.6	物質, 反応, 解法の知識
読解力	4.3	問題文から必要な情報を抽出できるか
計算力	3.4	手際よく正確に計算できるか
思考力	3.7	基礎知識や問題文から推測する力
見極力	5.0	解きやすい問題を選択する力

特殊問題の有無

数値計算あり

グラフなし

正誤問題あり

理由記述なし

図表あり

特記事項

特になし

総合評価

難度	3.7	最難を5とする問題自体の難度	やや難しい	一次合格に必要な正答率 (予想)	60%
分量	78分	完答に要する時間 (制限時間は60分)	多い	標準	

入試の特徴と対策

強い特徴や偏りが無いバランスがとれた入試である。特別な対策は必要とせず標準的な高校化学の学習でよい。

入試から見る
大学が求める学生像

化学を通して世界を捉えることができる学生。また、特に数理的な思考力が備わっている学生が求められている。